資料４

高速バス車両ラッピング事業について

１　実施概要

館山の PR やシティプロモーションの強化を図るべく、都心部等を走行する高速バス車両へのラッピングを実施し、アフターコロナを見据え、観光客等関係人口の増加を目指す。合わせて、コロナの影響で苦境にある高速バス運行事業者を支援し、館山と東京･千葉･横浜を結ぶ重要な移動手段である高速バスが将来にわたり維持･確保されるよう努める。

※国の新型コロナ対策臨時交付金活用事業

２　実施内容

〇ラッピング台数

２台（ジェイアールバス関東及び日東交通の高速バス車両各１台に施工する。）

〇運行路線

東京・新宿ゆき（房総なのはな号・新宿なのはな号）：ジェイアールバス関東

羽田空港・横浜ゆき：日東交通

※日東交通運行便は、運用の都合上千葉ゆきに充当される場合があります。

〇運行開始

令和５年３月下旬予定

〇ラッピングデザイン

デザイナーに依頼

〇ラッピング掲出期間

調整中

３　デザインコンセプト　※デザイン詳細は別紙をご覧ください

「もったいない館山」

・都心部から近く、里海、里山、新鮮な魚介類や野菜・・・何でもそろっていて、とても暮らしやすい魅力的な地域にも関わらず、どのジャンルでも知名度が今一つである。

・また、観光の視点から自然資源等を見直したとき、観光先進地のように「行けば楽しめる」のではなく、「体験して、深く知って初めてその良さを知る」ような魅力を持っていると考えられる。

・そのような魅力を「知らないなんてもったいない」「行ってみないなんてもったいない」という切り口で「もったいない館山」というコンセプトをキーワード化。

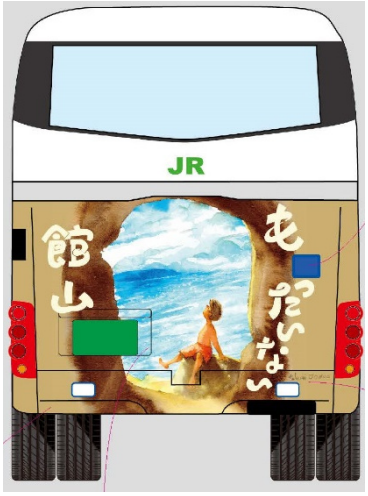
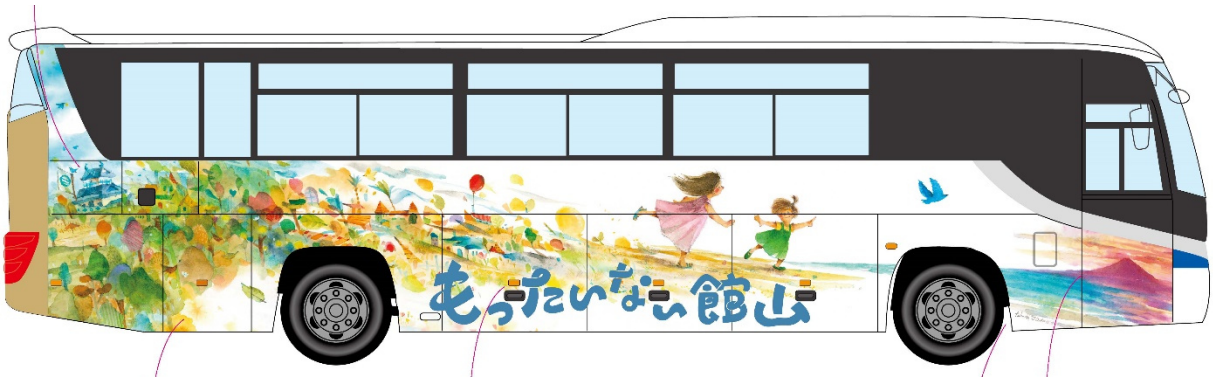
・３０代～４０代のファミリー層を主なターゲットとし、コンセプトをデザインに仕立てた。

資料４

別紙　ラッピングバスデザイン

【乗降口側側面】

【リア部分】



【運転席側側面】